

「テーブルウェア・フェスティバル 2019」 ～暮らしを彩る器展～

丸美屋食品工業株式会社 出展

今回で27回目を迎える「テーブルウェア・フェスティバル 2019」が東京ドームで2月3日（日）から2月11日（月・祝）まで開催されました。今開催は、ドイツ食器をメインに取り上げたイベントとなっていました。もちろん国内をはじめ、また外国からの陶磁器の出展も多く、さらにテーブルコーディネートのコンペティションなど、食器やテーブルセッティングの展示を通じて食や生活のスタイルを提案する食器のイベントで、昨年は28万人を動員した実績のある大人気のイベントです。

丸美屋食品工業の「テーブルウェア・フェスティバル」への出展は今開催で27回目となります。今回は、「日常の食卓を演出する～うつわスタイリング～」というテーマをかかげ、「のりたま」「釜めしの素」「麻婆豆腐の素」「かけうま麺用ソース」と食器を融合させた新しい食卓提案を、テーブルコーディネートを常設した展示ブースにて行ないました。





雅楽師の東儀 秀樹のテーブルセッティング



お馴染み石坂 浩二氏のテーブルセッティング





マイセン・ローゼンタール・ピレロイ&ボツホなど、陶磁器発祥の国ドイツからヨーロッパを代表する
出品展示は今開催の主要展示です。





すっかり定着して大人気の丸美屋食品ブースのプレゼン会場。丸美屋の商品を食器（ビレロイ&ポット）のコーディネートと共に提案していました。



国内外の地域から、特徴的な陶磁器・ガラス食器など、また、特産品なども展示販売されていました。特に目立って多くなってきた感のある外国人来場者。

とにかく大賑わいのイベントでした。器の持つ芸術性と使いやすさの融合は見事でした。